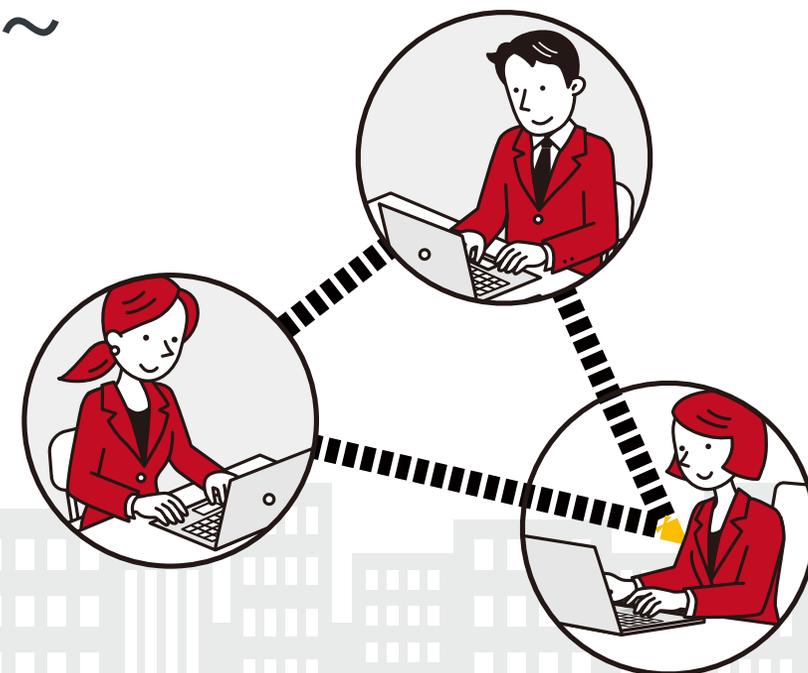


5分でわかる！

# アルテリア・ネットワークス法人向け インターネット接続サービス比較表

～価格一覧とマトリクスでわかりやすくご紹介～



# 目次

アルテリア・ネットワークスの法人向けインターネット接続サービス全体像 P3

法人向けインターネット接続サービスを選ぶポイント P4

アルテリア・ネットワークスの法人向けインターネット接続サービス 比較マトリクス P7

法人向け専有型インターネット接続サービス UCOM光 ファストギガビットアクセス P8

法人向け最低帯域保証型インターネット接続サービス UCOM光 プレミアムギガビットアクセス P9

IPoE方式によるIPv6対応が可能なISPサービス VECTANT ブロードバンドアクセス（クロスパス） P10

法人向けインターネット接続サービス 比較表 P11

安全かつ快適なクラウド接続を実現した事例

①UCOM光 ファストギガビットアクセスの導入事例 P12

②VECTANT ブロードバンドアクセス（クロスパス）の導入事例 P13



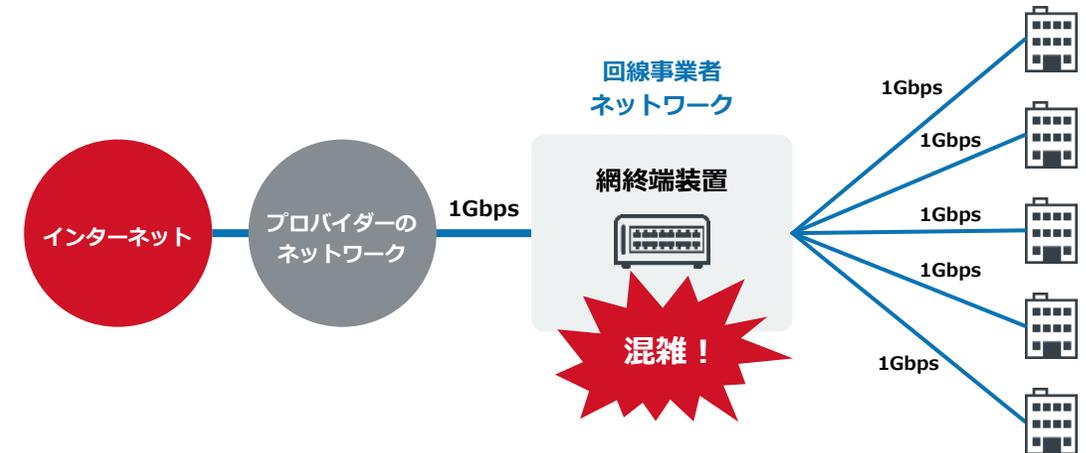
# 法人向けインターネット接続サービスを選ぶポイント 1/3

法人向けのインターネット接続を選ぶポイントは「価格」「納期」「品質」「提供エリア」の4つ。このうち「品質」について検討する際は、「そもそも、なぜインターネット接続の遅延が発生するのか？」について理解を深めておく必要があります。

## 輻輳（ふくそう）とは？

輻輳とは、インターネット回線にアクセスが集中することを指します。インターネット接続における品質低下・速度遅延の原因は、回線事業者の網内にある網終端装置（インターネットの出入口）で、ユーザのトラフィックが**輻輳（≒混雑）**していることによるものです。これはインターネット回線が**他のユーザーと「共有されている」ことに起因します。**

この網終端装置は回線事業者の所有であり、プロバイダー（ISP）側で拡張することができないため、根本的な改善が難しいのが現状です。



この観点から、法人向けインターネット接続サービスを選ぶ際には、下記の違いを理解しておくことをおすすめします。

- 共有型と専有型
- 帯域保証型・帯域確保型とベストエフォート型

次のページから、それぞれ具体的に解説します。

# 法人向けインターネット接続サービスを選ぶポイント 2/3

## 共有型と専有型

共有型はバックボーン⇔お客様拠点間の回線を分岐させ、複数のユーザーで共有する仕組みです。安価に利用できますが、他のユーザーの利用状況などによって、通信の遅延や切断などが起こる場合があります。

専有型はバックボーン⇔お客様拠点間の回線を1社で専有するタイプの回線です。バックボーンから先が一社専有のため、他のユーザーの影響を受けにくく通信品質が安定します。インターネットトラフィックの増加やビジネスでの重要性の高まりを受け、専有型を選択する企業は増加傾向です。

### メリット

安価である

### デメリット

「輻輳」が生じやすく遅延も発生しやすい

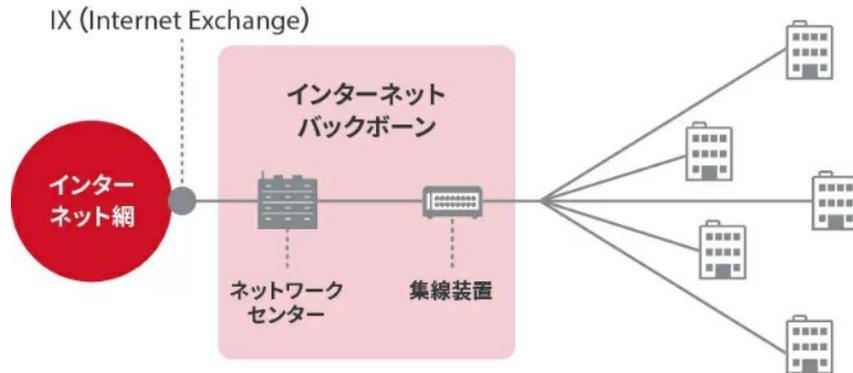
### メリット

他のユーザーの影響を受けないため、遅延が極めて生じにくい

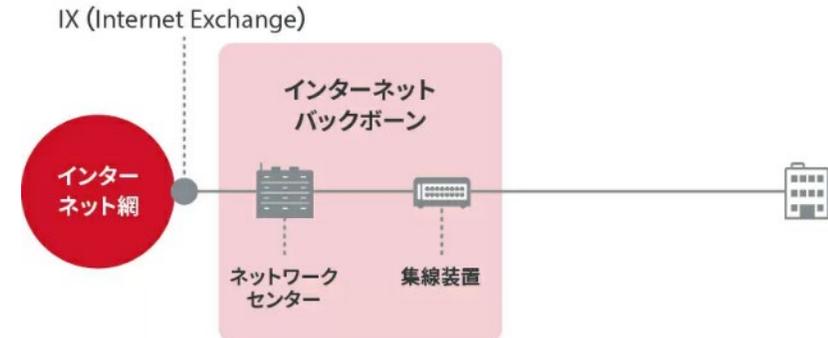
### デメリット

高品質であるがゆえに共有型と比較すると価格が高くなる

## 共有型



## 専有型



# 法人向けインターネット接続サービスを選ぶポイント 3/3

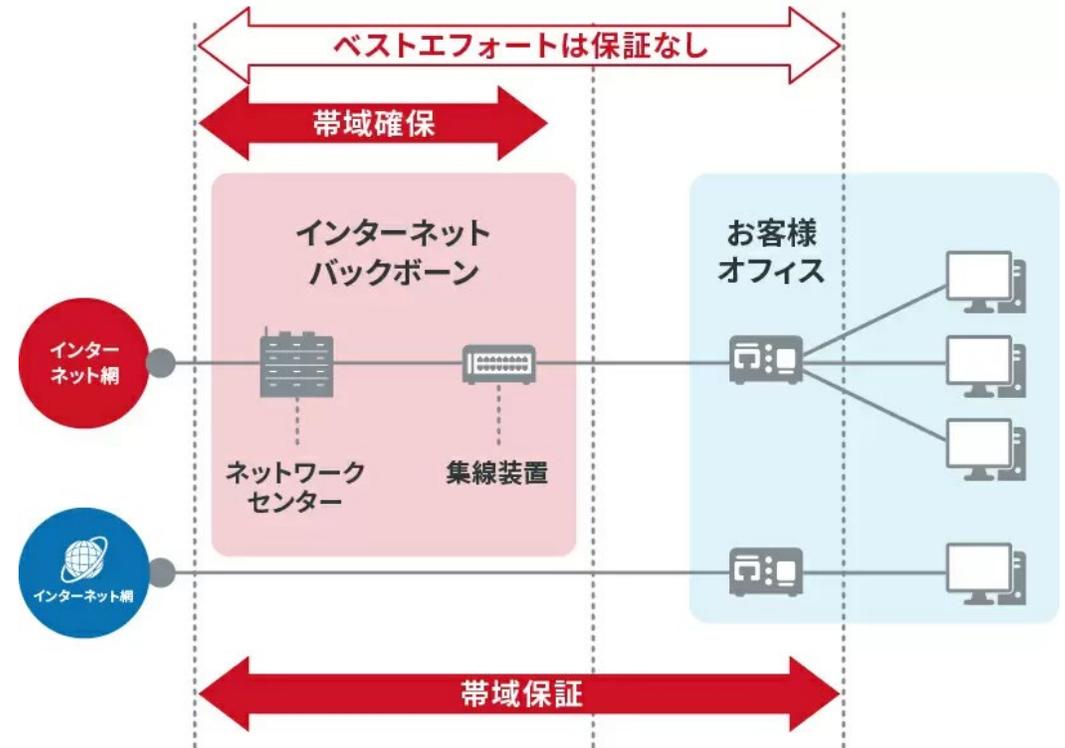
## 帯域保証型・帯域確保型とベストエフォート型

ベストエフォートは直訳すると、「最善の努力、最大限の努力」を意味します。契約した帯域は最大通信速度を上限とし、最大限の帯域を提供できるよう努める設計です。そのため利用状況によっては、契約している速度がでないこともあります。

帯域保証型は、設備（機器やケーブル）を物理的に分ける等の技術的な仕組みによって、その区間は確実に契約した速度で通信できることが保証されます。

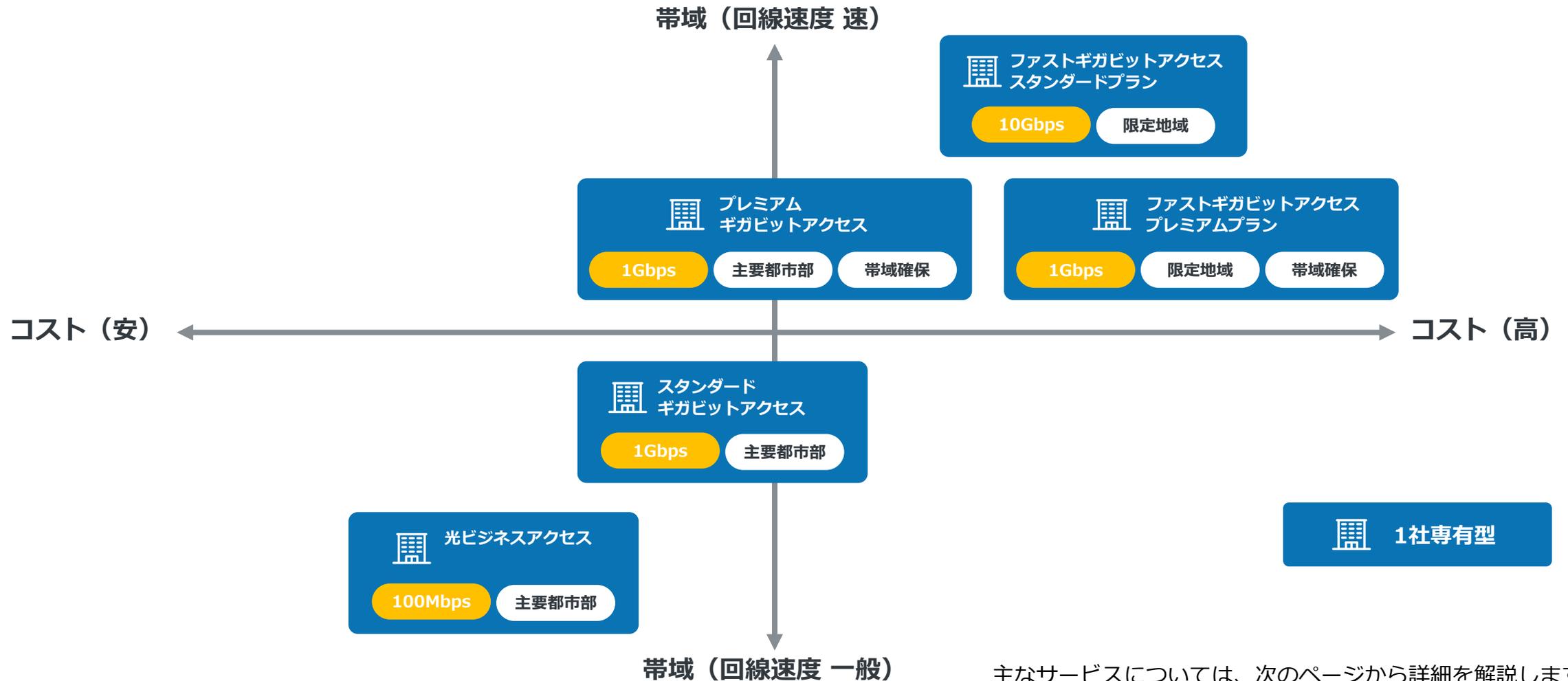
※帯域確保とは

通信事業者の運用によりできる限り契約帯域に近い帯域を確保する方法です。帯域保証に比べると、範囲がやや限定的になりますが、ベストエフォート型よりも速度が安定します。



# アルテリア・ネットワークスのインターネット接続サービス 比較マトリクス

アルテリア・ネットワークスのインターネット接続サービスを、帯域とコストでマトリクスにすると下記ようになります。



主なサービスについては、次のページから詳細を解説します。

# 法人向け専有型インターネット接続サービス ファストギガビットアクセス

1社専有型

## ファストギガビットアクセスの特徴

- 「上下最大10Gbps」の法人向けインターネット接続サービス
- 1社専有型のアクセスラインによる安定した通信
- マルチギガビット・イーサネット（2.5Gbps/5Gbps）に対応
- 現地工事不要で増速（2.5Gbps⇒5Gbps⇒10Gbps）可能

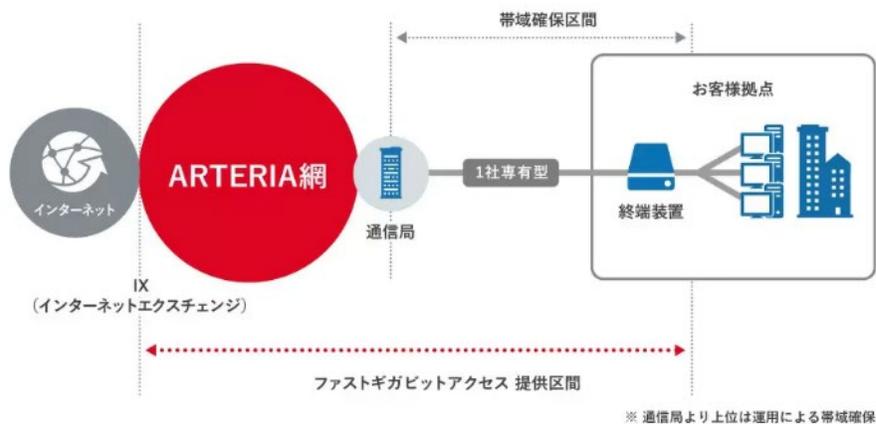
最大10Gbpsのため速度を重視する企業向け

## 通信イメージ例（プレミアムプランの場合）

「プレミアムプラン」は一定の帯域を確保しているため、確保帯域分は確実に通信できます。確保帯域を超えた部分は、ベストエフォートで提供します。1Gbpsまでバーストが可能です。

プレミアムは帯域確保（1Gbps）、低遅延重視の企業向け

## サービス提供イメージ



※確保帯域は「サービス提供イメージ」の提供区間が対象です。

# 法人向け最低帯域保証型インターネット接続サービス プレミアムギガビットアクセス

1社専有型

## プレミアムギガビットアクセスの特徴

- 最低帯域保証で“お客様のための帯域”をご用意
- 利用用途に合わせて選べる豊富なメニュー展開
- 充実のサポートサービス

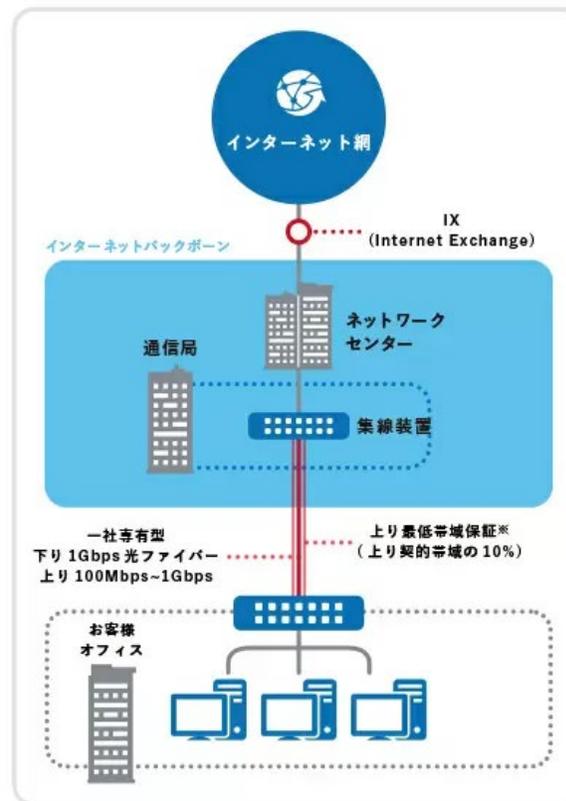
基幹系や金融・外資系など安定した帯域が必要な企業向け

## 最低帯域保証

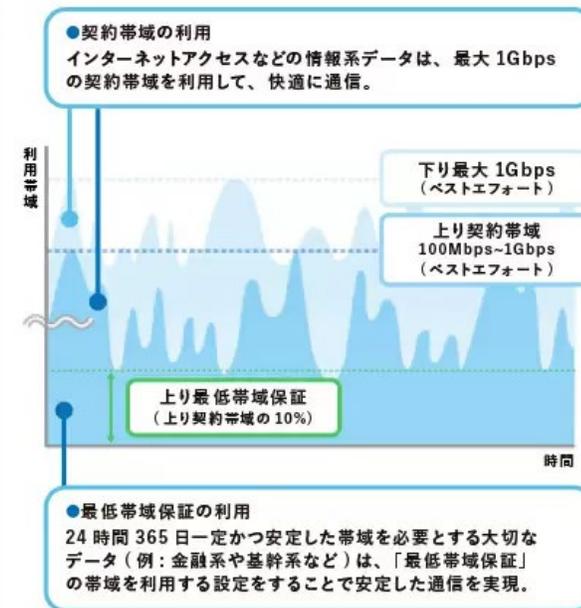
「プレミアムギガビットアクセス」は、下り最大1Gbpsの広帯域回線でありながら、上り契約帯域の10%

(10Mbps/20Mbps/30Mbps/50Mbps/70Mbps/100Mbps)を最低帯域保証としてご提供します。

最低帯域保証はお客様のための帯域をご用意しているので、基幹系や音声系などの安定した帯域を必要とする大切なデータを安心して流せます。専用線サービスは高額と感じているけれども、利用帯域に従来以上の安心感を求められるお客様に最適です。



※ 通信局より上位は運用による帯域確保を行っております。



# IPoE方式によるIPv6対応が可能なISPサービス ブロードバンドアクセス（クロスパス）

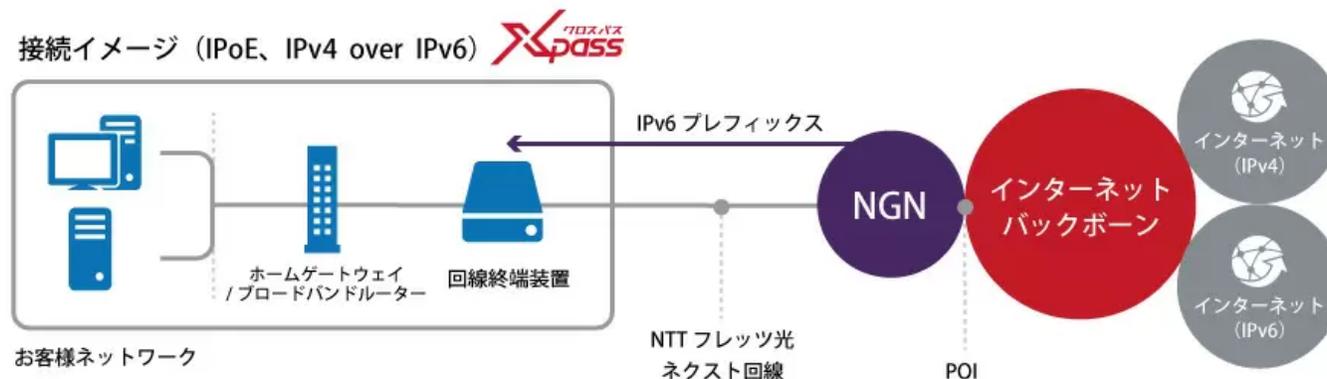
## ブロードバンドアクセス（クロスパス）の特徴

- IPoE方式によるIPv6対応
- NTT東日本、NTT西日本のフレッツやNTT東西の光コラボレーション事業者の回線に対応
- 輻輳対策にも効果的な高品質の接続サービス

## 主な利用用途

- バックアップ回線として
- 小規模な拠点向け
- インターネットブレイクアウトによる速度改善
- UCOM光の提供エリア外の場合など

既存のフレッツ回線を活かしながら速度を改善したい企業向け



# 法人向けインターネット接続サービス 比較表

回線種別	キャリア	サービス名	帯域	提供エリア	納期	価格（税別）	
有線：帯域確保型	ARTERIA	ファストギガビットアクセス プレミアムプラン	上り下り1Gbps 確保帯域： 10/30/50/100/200/500Mbps	下記、【A】と同様	1.5ヶ月～2.5ヶ月	56,000円～ 1,526,000円	
	ARTERIA	プレミアムギガビットアクセス (※)	上り100Mbps～1Gbps下り1Gbps	主要都市	1.5ヶ月～2.5ヶ月	58,000円～ 455,000円	
有線：ベストエフォート型	専有型	ARTERIA	ファストギガビットアクセス スタンダードプラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上り下り100Mbps</li> <li>・上り200Mbps/500Mbps/1Gbps 下り1Gbps</li> <li>・上り下り2.5Gbps</li> <li>・上り下り5Gbps</li> <li>・上り下り10Gbps</li> </ul>	【A】[関東エリア] 東京都 23区、三鷹エリア/神奈 川県 一部/埼玉県さいたま市 一 部/群馬県館林市 一部/千葉県 一部 [中部エリア] 愛知県名古屋 一部 [近畿エリア] 大阪府 一部/兵庫県神戸市 一部	1.5ヶ月～2.5ヶ月	22,000円～ 268,000円
		ARTERIA	スタンダードギガビットアクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上り500Mbps下り1Gbps</li> <li>・上り下り1Gbps</li> </ul>	主要都市	1.5ヶ月～2.5ヶ月	26,000円～ 345,000円
		ARTERIA	光ビジネスアクセス ギガプラン	上り下り100Mbps～1Gbps	主要都市	1.5ヶ月～2.5ヶ月	39,800円～ 325,600円
		ARTERIA	光ビジネスアクセス	上り下り100Mbps	主要都市	1.5ヶ月～2.5ヶ月	22,000円～ 180,000円
	共有型	NTT	光クロス (Xpass)	上り下り10Gbps	全国	1.5ヶ月～2.5ヶ月	個別見積もり
		NTT	ネクストビジネス 対応ISPサービス (PPPoE,Xpass)	上り下り1Gbps	全国	1.5ヶ月～2.5ヶ月	個別見積もり
		NTT	ネクストプライオ10/プライオ1 対応ISPサービス (PPPoE,Xpass)	上り下り1Gbps	全国	1.5ヶ月～2.5ヶ月	個別見積もり
		NTT	ネクストファミリー 対応ISPサービス (Xpass)	上り下り100Mbps /上り下り200Mbps	全国	1.5ヶ月～2.5ヶ月	個別見積もり

※2024年8月時点の情報です。 ※価格は月額費用のみです。別途、初期費用等が発生する場合があります。詳細はお問い合わせください。

# ファストギガビットアクセスの導入事例

## 事例1：タカラスタンダード株式会社

水まわりって、大切だから

### Takara standard

テレワークの集中アクセスによる  
インターネットの遅延が改善

#### 課題

コロナ禍でテレワークに移行後、約6,000人の社員がアクセスしMicrosoft 365のトラフィック量が激増。インターネット回線が遅延し業務へ支障が出ていた。

#### 解決

アルテリアの実績や対応が決め手となり、法人向けの10Gbpsサービスを導入。**速度遅延は解消されて社員からのクレームもなくなり、効率的な業務が実現**した。今後は集中型から分散型への構築変更を予定している。

## 事例2：株式会社ココナラ



1.5カ月で新オフィスの  
インターネット回線の導入が実現

#### 課題

オフィス増床に伴い、BCP対策として本社とは別キャリアの回線を検討。また短時間にアクセスが集中し、インターネットが遅延していたため、新オフィスでは改善したかった。

#### 解決

短期対応が可能で、法人向けサービスとして拡張性に優れている点が評価され、増速が前提で5Gbpsサービスを導入。営業と工事担当者の密な連携で、1.5カ月で導入が完了した。**インターネットの遅延も解消。本社より速度が速くなり社員から好評を得た。**

# クロスパスの導入事例

## 事例1：地方銀行A

銀行内のインターネット回線速度を低コストで改善

### 課題

地方銀行Aでは、時間帯によってインターネット接続が遅くなる事象が起きていた。基幹システムではないので、緊急度は高くないものの、通信速度の改善を低コストで実現したい。

### 解決

プロバイダをクロスパス（IPoE方式）に切り替えたことで、大幅な速度向上を実現できた。

**コストパフォーマンスの面からも高く評価。**



## 事例2：小売業B社

新規店舗のインターネット回線の手配とネットワーク構築を一括で実現。ネット遅延も解消

### 課題

全国に複数の店舗を抱える小売業B社では、各店舗のインターネット速度の遅延に困っていた。また専任担当者がいないため、新規出店時のインターネット回線の手配やネットワーク構築に対応できなかった。

### 解決

クロスパス（IPoE方式）の利用で、新規店舗ではルータ手配から設定・設置までを一括手配し、スピーディな導入が実現。

さらに**全店舗で効率的な高速インターネット回線を導入し、速度改善につながった。**

# お問い合わせ・ご相談

サービスの詳細や不明点など、下記のフォームによりお問い合わせください。

[▶ お問い合わせフォームはこちら](#)

# ARTERIA

アルテリア・ネットワークス株式会社

[www.arteria-net.com](http://www.arteria-net.com)

本 社

〒105-0004 東京都港区新橋六丁目9番8号 住友不動産新橋ビル

名古屋事業所

〒461-0002 愛知県名古屋市東区代官町35番16号 第一富士ビル5階

大阪事業所

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町二丁目1番6号 堺筋本町センタービル9階

福岡事業所

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南一丁目3番6号 第三博多偕成ビル5階

本資料に含まれる全てのコンテンツの著作権およびその他の権利は当社または当社に権利を許諾した権利者に帰属します。  
当社または権利者の許諾を得ず、本資料を複製・転用・目的外利用することは固く禁じます。

ARTERIA